

関東大震災百年

1923年9月1日に発生した関東大震災から百年が経過しました。県内では房総半島南部を中心に建物の全半壊、土砂崩れによる埋没などにより2万棟近くの建物が倒壊しました。かたえて加えて、地割れや土砂崩れ、地滑り液状化などが発生しました。

死者、行方不明者の1346人のうち、1255人は住宅の倒壊が原因です。近年の地震による負傷原因の3割から5割は、家具類の転倒や落下によるものです。自宅の家具類が固定化されているか確認し、固定化されていない家具類は専用の金具でしっかり固定するようにしましょう。

災害発生時には、電気・ガス・水道などのライフラインや物流が止まります。そのため最低3日分、出来れば1週間分の食料品や日用品を備蓄しましょう。食料品の備えにあたっては、「ローリングストック」という方法があります。この方法は日頃の食料品を多めに買い置きし、古いものから順に使い、使った分を補充していく備蓄方法です。比較的無理せず長期の備蓄ができ、災害時に日頃食べ慣れたものを食べることが出来るメリットがあります。

巨大地震はいつ何時発生するか、誰にも分かりません。今こそ地震への備えを万全にしておくことと、一人一人が防災意識をしっかりと持つことが肝要です。

○九月の言葉

「命あること、命があるだけでありがたい」今ある命に感謝すると、動じない心の土台ができます。

○語彙力チェック

①「ナシヨナリズム」に当たる日本語は次のどれか。

- A 民族主義 B 自然主義 C 個人主義
②「人生を旅になぞらえる」の「なぞらえる」に近い意味の言葉は次のどれか。

A 学ぶ B 習う C 例える

③「なたねづゆ」とはいつの時期の雨をいうか。

A 花を終え、実を結んだ油菜から油を絞る初夏に降る長雨

B 三月下旬から四月上旬の菜の花が咲く頃に降る雨

B ④「なべて」を使った文で正しいのは次のどれか。

A 試験の結果はなべてよくなかった。

B 彼女はなべて美人の部類だ。

C 教室にはなべて四十人いる。

（解答）①A ②C ③B ④A